6 年度

県道足利邑楽行田線(光善寺工区) 歩道整備事業

よくかかる公共事



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

- ・大型車の交通量が多いが、歩道が無いので怖い。 (地元住民)
- ・小学生が毎日通っているため、歩道を整備してほしい。(地元住民)

事業前

歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交 通事故のおそれがあります。



事業後

歩道と自転車通行帯を設置することで、歩行 者と自転車の安全な通行空間を確保します。



事業の概要

事業箇所 邑楽町光善寺

歩道整備 延長 660m 歩道幅 2.5m

■ 事業期間 令和元年度~



